

草原でひときり

★ 夏の草原の中で見たもの  
 しなやかに背を伸ばした野草ひときり  
 茎は風の流れを流している  
 葉は光をすくい揺れている  
 夏の風が強く受けながら  
 吹き抜けてくる風をまともに受けて  
 背を伸ばした野草ひときり  
 草原のただなかでひとりむっように  
 折れず逆らわずしなやかに伸びて  
 自分の軸だけを守っていた  
 柔らかさと強さの中で  
 その茎は弧を描いて葉の緑光をすくい  
 揺れている影さえ緑に染めてゆく

(さ〜☆☆)

乾いた大地の奥 伸びたその根は  
 確かな地面の鼓動を受け取っていた  
 背を伸ばした 野草ひときり

草原の中で たじひり立つだけ  
 名もなく飾りもなく強く伸びて  
 息づかいが 聞こえてくる

折れそうで折れることなく  
 細い糸のような強さ  
 揺るがずに息づいている  
 大地の温もり そっと抱きしめている

(さ〜☆☆)